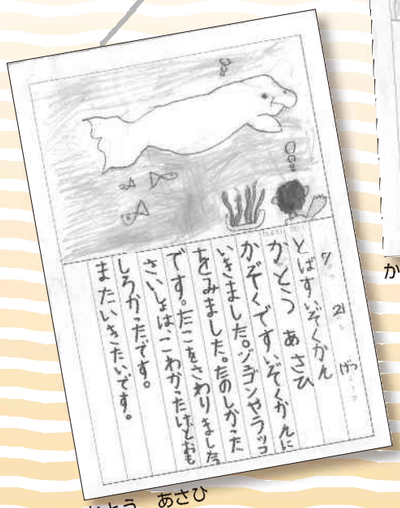
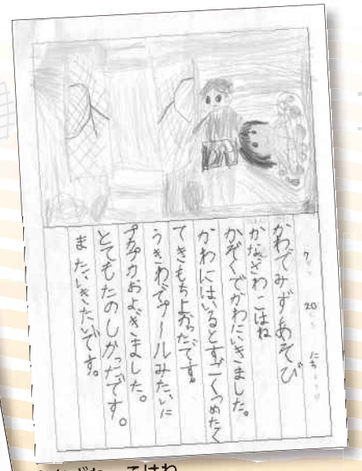
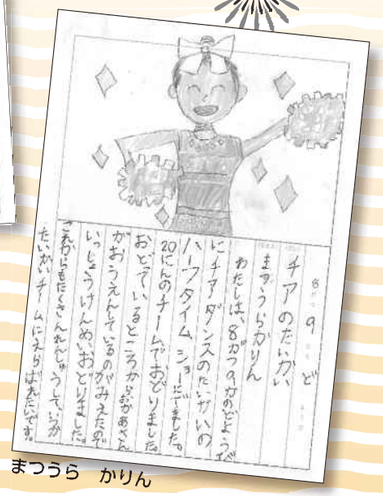
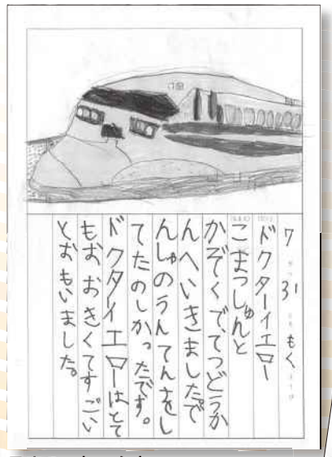
# 夏休み


かとう　あさひ


かなざわ　こはね


まつうら　かりん

むらかみ　あきと


こまつ　しゅんと

おおこうち　ゆうのすけ

## 前期課程

## 後期課程

### ロボットが空気で物をつかむなんて！

八年A組　岡島　未来

僕は「カワサキロボットサービス」への校外学習で、二つのことを学びました。

一つ目は、ロボットの操作についてです。見学では、アームが一つのロボットや、二つあるロボットなど、いろいろな種類があることが分かりました。中でも一番驚いたのは、ロボットが物をつかむときに「はさむ」のではなく、「空気で吸い取る」方法を使っていたことです。空気で吸い取る方が効率的に動かせるのだと思いました。

二つ目は、ロボットのプログラミングについてです。僕がいつもやっているような画面上のプログラミングとは少し違って、実際のロボットをいろいろな角度から見ながら動かすのがとてもおもしろかったです。特に、自分がプログラミングした通りにロボットがちゃんと動いたときは、とてもうれしかったです。

### プログラミング体験を行って！

八年A組　小池　唯生

カワサキロボットサービスでロボットの重要さを感じることができました。ロボットは正確で無駄のない動きをするため、作業時間の短縮や人の負担の軽減につながると感じました。

ロボット操作体験では、始めに協働ロボット「duAro」を操作し、四つの軸を使ってロボットが指定された場所へ正確に動く様子に感心しました。次に体験した六軸ロボットの操作では、ティーチングペンダントというコントローラーで、思い通りに荷物を動かせたときはとても気持ちよかったです。

プログラミング体験では、プログラムを組むのは難しかったですが、一度組み込めば自動でロボットが動くのはとても便利で、すごいと感じました。

ロボットをもっと活用すれば、よりよい社会につながると思いました。

### ロボットから未来へ

八年B組　平野　統也

カワサキロボットサービスの見学で、川崎重工の歴史やロボットについて学びました。

川崎重工は十九世紀に船の製造を始め、飛行機、新幹線、ロボットなど、さまざまな分野に広がってきたことに驚きました。二十世紀後半には日本初の産業用ロボット「川崎ユニメート２０００」を開発し、今では世界中で四百万台以上のロボットが働いているそうです。

また、実際にロボットを動かす体験もしました。タブレットを使ってロボットを操作したり、ティーチングペンダントで箱を掴んで動かしたりする体験ができて、とても楽しかったです。

今回学んだことを、将来の進路や社会の中で生かしていきたいと思いました。

### ロボットが支える未来の仕事と暮らし

八年B組　宮原　才莉

カワサキロボットサービスへ行って、ロボットの便利さについて学びました。

ロボットには「産業用ロボット」と「非産業用ロボット」の二種類があり、どちらも人の生活や仕事を助けてくれることを知りました。非産業用ロボットは主に日常生活を助けるもので、産業用ロボットは工場などで使われ、人と離れた場所で危険な作業やきつい仕事をこなしています。

今まで人が行っていた仕事も、ロボットが代わりにやるようになってきました。ロボットは人の感覚を再現できるようになり、遠く離れた場所からでも操作できるため、たとえば医療の現場では手術の支援などにも活用されています。

今はロボットと人が「共存」「協調」して働くことが大切とされていて、将来はロボットが社会的な問題を人と一緒に解決できるようになることを目指していると聞いて、ロボットの可能性を強く感じました。

### 飛島学園10月の行事予定

7日(火)　文化祭・9年生TOBI探発表会
8日(水)　体育祭
12日(日)　村民体育祭
14日(火)～17日(金)　個人・三者懇談
21日(火)　9年学力テスト
　　8年海外派遣報告会
22日(水)～24日(金)　7年職場体験
23日(木)　就学時健康診断
30日(木)　減農薬野菜給食　委員会
※9年生TOBI探発表会と海外派遣報告会を中央公民館ホールで開催します。どなたでもご自由に参観いただけます。